

～学びと育ちの連続性～

浦幌小中一貫CS便り

平成 26 年 4 月 11 日 (NO.15)

浦幌町教育委員会
浦幌町教育研究所



CS 教育講演会 (NO.1)
「地域とともにある学校づくり」

過日、浦幌町教育文化センターで行われた文部科学省初等中等教育局の出口寿久企画官(写真)によるコミュニティ・スクール教育講演会のあらましをお伝えします。



1. コミュニティ・スクール制度導入の背景は何ですか

- 家庭や地域社会とともに子どもたちを育てる開かれた学校が必要です。
- 学校・家庭・地域社会の実質的な連携が必要です。
- 地域活性化の中核機関として学校に期待が寄せられています。

2. コミュニティ・スクールとは、どういうものですか

- 保護者や地域の住民が学校運営に参画する「学校運営協議会」が置かれた学校のことをコミュニティ・スクール(略してCS)といいます。
- 保護者や地域の皆さんが責任と権限を持って意見を述べることで制度的に保障され、地域総がかりで学校を支援し、学校の質を高めていくしくみです。

3. 学校運営協議会の役割とCSの仕組みは、どのようになっていますか

- 校長は、学校運営の基本方針の承認を得なければなりません。
- 学校運営協議会は、教育委員会や校長に意見を言うことができます。
- 学校運営協議会は、教職員の任用に関し、教育委員会に意見を言うことができます。

コミュニティ・スクールの仕組み

